

会津美里町で1年間生活してみて

会津美里町に移住してから一年が過ぎました。農業班任期2年目の須藤です。

会津美里町にきて一番良かったことは、この時期おいしい果物が手頃な価格で買えることです。昨年は桃が出始めた頃からリンゴの収穫が終わるまで、選果場や直売所に毎週行ってはその時期の旬な果物を買って食べていました。

桃にブドウ、梨に柿からリンゴと何を食べてもおいしく、甘いものが好きな自分にとって移住してきてよかったと思っています。

就農に向けた準備開始

今年の3月に桃の苗木を植えて本格的に就農に向けた準備が始まりました。今年は桃の木を74本植え、来年も園地を増やして植える予定です。

今年から自分で桃の木を育てていますが、正直うまく育っているのかわからないです。根っこに近い新しく出た枝が勢いよく伸びていたり、6月になっても葉っぱがほとんど出ない木があり「来年植え替えかな～」なんて考えていた木が、8月には他の木と遜色なく育っていたりと1本1本で育ち方が全然違います。また、病気に気が付かず、防除が遅れて葉っぱが全部落ちてしまうミスもありました。

現状、病気でやられた木も含めて全部元気に育ってくれているので、あとは雪にやられないことを祈って成長を見守るだけです。



▲頑張っている桃の木

活動報告

今年はトラクターで耕起作業や草刈りをやったり、20枚の田んぼの管理を任されるなど、去年よりもたくさんのことを経験させて頂いています。

2年目になり田んぼの場所や仕事のやり方も分かってきて、昨年みたく会話についていけないこともなくなり、意味や目的を理解しながら仕事ができるようになってきました。

特に今年から田んぼの管理を任されているので、毎朝職場に行く前に田んぼに水があるか見たり、雑草が伸びてきたら草刈りをするなど、やることも多くなってきて充実した日々を過ごしています。

ミスはしてもケガはしないようにこれからの活動も頑張っていこうと思います。



▲耕起作業風景
(後日うないかたが浅かったとミスが発覚)

今月の協力隊

す どう なお や
須藤 真弥

【趣味】

溪流釣り、ルアー製作

【紹介文】

果樹で独立就農を目指して千葉から来た人。「桃がおいしい」という理由だけで就農しようとしている。

